

# 2023 年度横浜市立大学学術研究会総会議題

日時:2023 年 6 月 29 日(木) 17 時より

## 議 題

1. 定足数の確認、議長／議事録署名人選出
2. 2023 年度役員を選任 資料1
3. 2022 年度活動報告 資料2
4. 2022 年度決算報告 資料3—①、②
5. 2022 年度監査報告  
(1)会計監査報告 資料4  
(2)業務評価報告 資料5
6. 2023 年度事業計画及び予算案審議 資料6 資料7
7. その他

## 2023 年度 学術研究会役員(敬称略)

所属・選出母体	名前	役職・担当 ※1
国際商学部	鞠 重鎬	運営委員長
	長畑 周史	学会参加補助、博論印刷製本費用補助、学術論文投稿費補助担当
国際教養学部	板垣 明美	運営副委員長 兼 編集委員長
	岩崎 徹	学会助成、退職記念事業助成担当
理学部・DS 学部 ※2	杓名 伸介	会計委員
	小屋 良祐	機関リポジトリ関連、学術研究会 HP 担当

※1 ここに名前を挙げた全員が運営委員であり、編集委員でもある。

※2 理学部・データサイエンス学部の合区

## 会計監査人

所属	名前
国際商学部	藤崎 晴彦

事業名	内訳	説明
発行事業	<<発行済>> ・『論叢』人文科学系列73巻1号 210部 人文科学系列73巻2・3合併号 210部 社会科学系列73巻2・3合併号 210部 社会科学系列74巻1号 210部 ・Discussion Paper No. 21-M-1 30部 <<編集/校正中>> ・『論叢』人文科学系列74巻1号 250部 人文科学系列74巻2・3合併号 部数未定 社会科学系列74巻2・3合併号 250部 ・『学生論集』61号 200部 ・『学生論集』62号 部数未定 ・『学生論集』63号 部数未定	・『論叢』は他大学の学術誌と交換。また、講義教材としても利用。自然科学系列は退職記念号のみ刊行の方針だが、それに代えて、退職教員の単著の記念論集を刊行することもある（今年度はなし） ・Discussion PaperはE（経済）、M（経営・会計）、U（都市）の3つのシリーズ別に登録受付。
論文電子公開事業	《登録・公開済（括弧内は当年度の登録本数）》 ・本会学術機関リポジトリ ・『論叢』掲載論文 596本（25本） ・Discussion Paper 0本（0本） ・EBSCOデータベース ・上記《発行済》の『論叢』掲載論文 《バックナンバーの電子化》 2022年度は進展なし	・DPIは、著者が許諾した場合のみ、本学機関リポジトリに登録・公開の方針 ・EBSCOへは『論叢』人文67巻1号、社会67巻1号、自然65巻1・2・3合併号以降の掲載論文を登録・公開 ・『論叢』人文科学系列および社会科学系列の61巻台以前、自然科学系列60巻台以前の各号の電子化（冊子裁断・スキャンによる）
学生教育テキスト作成事業	理系学部生の必修科目「基礎実験」のテキストの作成 300部	・「基礎実験」の受講者全員に配布 「自然科学基礎実験」より名称変更
出版助成事業	・鞠重鑑編著『日韓関係のあるべき姿』（明石書店）の出版費用の一部を助成 800部	・助成申請資格は学術研究会正会員および名誉教授（元会員）。 ・申請時に助成形態を選択（新叢書シリーズとしての出版、または買取式） ・講義教材としても利用。
学会助成事業	横浜市立大学正会員が主催する学会に対し1件につき1万5千円、5万円もしくは10万円を上限とする助成 ・今年度の実績 0件	
退職記念事業助成事業	退職する正会員の記念事業に対し1件につき5万円を上限とする助成 ・今年度の実績 1件	
博士論文印刷・製本費用補助事業	博士号取得（見込）の学生会員に対し1件につき1万円を上限とする助成 2件	
学会参加補助事業	学会で発表を行う学生会員に対し学会参加登録費を補助 国内学会発表者に対し1件5千円以内の補助 ・今年度の実績 31件 国際学会発表者に対し1件2万円以内の補助 ・今年度の実績 1件 計 32件	
学術論文投稿費補助事業	国際的な学術雑誌に論文を採択された正会員・学生会員に対し、1件10万円以内の補助 ・今年度の実績 0件	
学術研究会HP事業	学術研究会HPの運営	
その他事業	今年度はなし	

収支 (2022年4月1日～2023年3月31日)

一般会計				
収入の部	予算	実績	差額 (実績-予算)	実績/予算
[0] 前年度繰越金	4,541,049	4,541,049	0	100.0%
[1] 正会員会費	650,000	615,000	▲ 35,000	94.6%
[2] 学生会員会費	2,308,000	2,314,000	6,000	100.3%
[3] 卒業生会費・賛助会費	9,000	12,000	3,000	133.3%
[4] 普通預金口座利息	5	16	11	320.0%
[5] 論叢販売代金等	39,000	62,710	23,710	160.8%
[6] その他(H24年度以前の会費等)	0	28,000	28,000	-
[7] 特別会計から繰入	0	0	0	-
計	7,547,054	7,572,775	25,721	100.3%
(実質収入)	3,006,005	3,031,726	25,721	100.9%
支出の部	予算	実績	差額 (予算-実績)	実績/予算
[8] 印刷費等	1,623,250	1,441,869	181,381	88.8%
[9] 振込手数料	11,000	12,045	▲ 1,045	109.5%
[10] 学会助成等	350,000	0	350,000	0.0%
[11] 退職記念事業助成	0	44,821	▲ 44,821	-
[12] 論叢等郵送料等	30,000	55,037	▲ 25,037	183.5%
[13] 会計監査費用等	98,000	98,000	0	100.0%
[14] 出版助成費	1,547,600	500,000	1,047,600	32.3%
[15] 博士論文印刷製本費補助	30,000	19,156	10,844	63.9%
[16] 学会等参加学生補助	200,000	132,572	67,428	66.3%
[17] 発行物電子公開費用	150,000	0	150,000	0.0%
[18] 学術論文投稿費補助	100,000	0	100,000	0.0%
[19] パソコン等OA消耗品代	5,000	27,520	▲ 22,520	550.4%
[20] パソコンソフト代	5,000	0	5,000	0.0%
[21] コピー代・用紙代	3,000	0	3,000	0.0%
[22] 事務文具・備品代	15,000	14,689	311	97.9%
[23] 事務謝金	1,500,000	1,158,741	341,259	77.2%
[24] 通勤手当	140,000	114,000	26,000	81.4%
[25] 学術研究会室使用料	21,555	21,555	0	100.0%
[26] 口座管理手数料	17,000	16,100	900	94.7%
[27] 租税公課	1,700	1,610	90	94.7%
[28] 予備費	200,000	0	200,000	0.0%
[29] その他 (諸経費・雑費)	1,700	2,088	▲ 388	122.8%
[30] 雑損失	7,000	7,000	0	100.0%
[31] 特別会計へ繰入	0	0	0	0.0%
[32] 次期繰越金	1,490,249	3,905,972	▲ 2,415,723	262.1%
計	7,547,054	7,572,775	▲ 25,721	100.3%
(実質支出)	6,056,805	3,666,803	2,390,002	60.5%

\*2019年度退会者の滞納会費(2017年度分)。2016年度～2019年度会計まで未収会費として計上しているが、債権消滅時効を過ぎたため、雑損失として処理

	予算	実績
収支	0	0
(実質収支)	▲ 3,050,800	▲ 635,077

特別会計				
収入の部	予算	実績	差額 (実績-予算)	実績/予算
[33] 前年度繰越金	30,568,597	30,568,597	0	100.0%
定期預金口座利息	11,000	11,047	47	100.4%
計	30,579,597	30,579,644	47	100.0%
(実質収入)	11,000	11,047	47	100.4%

支出の部	予算	実績	差額 (予算-実績)	実績/予算
[34] 一般会計へ繰入	0	0	0	-
[35] 次期繰越金	30,579,597	30,568,597	11,000	100.0%
計	30,579,597	30,579,644	▲ 47	100.0%
(実質支出)	0	0	0	-

	予算	実績
収支	0	0
(実質収支)	11,000	11,047

資産残高 (2022年3月31日現在)

定期預金 (三井住友)	10,126,602	30,579,644	特別会計
定期預金 (三菱UFJ)	10,365,757		
定期預金 (横浜銀行)	10,087,285		
普通預金 (横浜銀行・決済)	3,864,141	4,605,657	一般会計
普通預金 (三井住友銀行・決済)	671,287		
現金	37,621		
未収金	0		
未収会費	21,000		
貯蔵品	11,608		
計	35,185,301		

負債・財産残高 (2022年3月31日現在)

未払印刷費	537,900	699,685	一般会計
未払事務謝金	109,594		
未払通勤手当	9,000		
未払金	21,191		
未払学会等参加補助	22,000		
計	699,685		

次期繰越金  
(一般+特別)  
34,485,616

収支内訳 (2022年4月1日～2023年3月31日)

## 一般会計の部 (収入)

## [0] 前年度繰越金

普通預金	5,809,312	資産	¥5,908,063
小口現金	61,835		
未収会費	21,000		
貯蔵品	15,916		
未払事務謝金	102,814	負債	¥1,367,014
未払通勤手当	7,000		
未払金	1,257,200		
計 (資産残高－負債残高)	4,541,049		

## [1] 正会員会費

正会員会費	615,000
計	615,000

## [2] 学生会員会費

学生会員会費	2,314,000
計	2,314,000

## [3] 卒業生会費・賛助会費

賛助会員会費 (4名分)	12,000
計	12,000

## [4] 普通預金口座利子

普通預金口座利子	16
計	16

## [5] 論叢販売代金等

新叢書1×1冊	2,310
新叢書8×5冊	7,700
新叢書12×1冊	1,300
新叢書13×39冊	51,400
計	62,710

## [6] その他 (H24年度以前の会費等)

その他収入	28,000
計	0

岩崎先生からのご寄付(早大での新叢書9の販売収入)

## [7] 特別会計から繰入

特別会計から繰入	0
計	0

## 一般会計の部 (支出)

## [8] 印刷費等

社会科学系列73巻2・3合併号	152,229
社会科学系列74巻1号	143,682
人文科学系列73巻1号	173,250
人文科学系列73巻2・3合併号	230,538
人文科学系列74巻1号 (高橋寛人教授退職記念号)	537,900
自然科学基礎実験テキスト	204,270
計	1,441,869

R4 (2022) 年度学術研究会会計報告(内訳)

<b>[9] 振込手数料</b>		
印刷費等の振込時	2,090	
退職記念事業助成の振込時	330	
監査報酬の振込時	330	
出版助成費の振込時	330	
博論印刷製本費用補助の振込時	0	
学会等参加補助の振込時	3,960	
学術論文投稿費補助の振込時	0	
事務謝金・通勤手当の振込時	4,400	
共益費の振込時	165	
預金移動時	440	
	計	12,045
<b>[10] 学会助成等</b>		
学会助成等	0	
	計	0
<b>[11] 退職記念事業助成</b>		
退職記念事業 (安川先生)	44,821	
	計	44,821
<b>[12] 論叢等郵送料</b>		
論叢等郵送料	55,037	
	計	55,037
<b>[13] 会計監査費用等</b>		
会計監査報酬・経費 (税理士・大石先生)	98,000	
	計	98,000
<b>[14] 出版助成費</b>		
買取式・鞠先生	500,000	
	計	500,000
<b>[15] 博士論文印刷製本費補助</b>		
博士論文製本補助 (阿部氏)	10,000	
博士論文製本補助 (菊池氏)	9,156	
	計	19,156
<b>[16] 学会等参加学生補助</b>		
The Society for Computational Economics (SCE)		括弧内は受給者人数(無記入の場合は1名)
27th International Conference on Computing in Economics and Finance (前年度支給漏れ)	572	
第49回国際核酸化学シンポジウム・酸化学第6回年	9,000	国際学会
第24回理論化学討論会	4,000	国内学会
2022年度統計関連学会連合大会	3,000	
日本物理学会2022年秋季大会	4,000	
日本育種学会 第142回講演会	5,000	
日本機械学会M&M2022材料力学カンファレンス	2,000	
錯体化学会第72回討論会 (2名)	12,000	
日本視覚学会2022年夏季大会	1,000	
2022年度日本建築学会大会	5,000	
第16回分子科学討論会2022横浜 (2名)	10,000	
日本微生物生態学会第35回札幌大会 (2名)	10,000	
第30回有機結晶シンポジウム	3,000	
第95回日本生化学会大会	3,000	
日本地震学会2022年度秋季大会 (3名)	15,000	
第32回日本MRS年次大会 (4名)	15,000	
日本動物実験代替法学会 第35回	2,000	

[次頁に続く](#)

## R4 (2022) 年度学術研究会会計報告(内訳)

第45回日本分子生物学会年会 (2名)	6,000
第64回日本植物生理学会年会 (2名)	8,000
第63回高压討論会	3,000
2022年度日本結晶学会年会	3,000
第36回日本放射光学会年会・放射光科学合同シンポジウム	3,000
日本化学会第103春季年会	5,000
計	131,572
<b>[17] 発行物電子公開費用</b>	
発行物電子公開費用	0
計	0
<b>[18] 学術論文投稿費補助</b>	
学術論文投稿費補助	0
計	0
<b>[19] パソコン等OA消耗品代</b>	
トナー、インクカートリッジ	20,056
廃トナーボックス	1,964
トナー (イエロー)	5,500
計	27,520
<b>[20] パソコンソフト代</b>	
パソコンソフト代	0
計	0
<b>[21] コピー代・用紙代</b>	
コピー代金	0
計	0
<b>[22] 事務文具・備品代</b>	
事務文具	14,689
計	14,689
<b>[23] 事務謝金</b>	
事務謝金 (松井氏、2022年4月～2023年3月分)	1,049,341
事務謝金 (田代氏、2022年11月～2023年3月分)	109,400
計	1,158,741
<b>[24] 通勤手当</b>	
通勤手当 (松井氏、2022年4月～2023年3月分)	114,000
計	114,000
<b>[25] 学術研究会室使用料</b>	
文223号室使用料 (共益費) (2022年度分)	21,555
計	21,555
<b>[26] 口座管理手数料</b>	
浜銀ファイナンス手数料	16,100
計	16,100
<b>[27] 租税公課</b>	
浜銀ファイナンス消費税	1,610
計	1,610
<b>[28] 予備費</b>	
予備費	0
計	0

R4 (2022) 年度学術研究会会計報告(内訳)

[29] その他(諸経費・雑費)

ハンドソープ、台拭き	498
ゴミ袋	220
食器用洗剤等	330
ポリ袋	215
三井住友カード年会費	825
計	2,088

[30] 雑損失

2017年度分未収会費	7,000
計	7,000

2019年度退会者の滞納会費。  
債権消滅時効を過ぎたため、  
雑損失として処理

[31] 特別会計への繰入

特別会計への繰入	0
計	0

[32] 次期繰越金

普通預金(横浜)	3,864,141	}	資産
普通預金(三井住友)	671,287		
未収会費	21,000		
小口現金	37,621		
貯蔵品	11,608		
未払印刷費	537,900	}	負債
未払事務謝金	109,594		
未払通勤手当	9,000		
未払金	21,191		
未払学会等参加補助	22,000		
計(資産残高-負債・財産残高)	3,905,972		

¥4,605,657

¥699,685

特別会計の部(収入)

[33] 定期預金口座利子

三井住友銀行	172
三菱UFJ銀行	10,704
横浜銀行	171
計	11,047

特別会計の部(支出)

[34] 一般会計へ繰入

一般会計へ繰入	0
計	0

[35] 次期繰越金

定期預金(三井住友銀行)	10,126,602
定期預金(三菱UFJ銀行)	10,365,757
定期預金(横浜銀行)	10,087,285
計	30,579,644

令和5年 5月29日

# 監査報告書

## 1. 監査日程

第一回	令和5年	5月11日
第二回	令和5年	5月18日
第三回	令和5年	5月29日

## 2. 監査方法の概要

横浜市立大学学術研究会令和4年度の監査報告書作成のため、令和4年度分の貸借対照表、損益計算書、現金出納帳、銀行通帳、残高証明書、各種契約書類、領収書類等および総勘定元帳のすべての会計書類について監査を行った。この監査に当たっては、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、会計担当者から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。

なお本報告書は4部作成し、このうちの2部を学術研究会委員長および学術研究会会長に提出、1部を学術研究会事務所に提出、1部を大石税務会計事務所に保存する。

## 3. 監査の結果

横浜市立大学学術研究会令和4年度の貸借対照表および損益計算書は会計処理について何ら問題もなく、当該団体の財産状態を正しく示していると認める。

以上

㊞

## I 収入の部

### 1 正会員会費収入について

浜銀ファイナンスが年会費の徴収を行っている。当該機関から送られてくる通知には会費納入者および未納者の氏名ならびに期末時点での未収会費の金額も掲載されている。通常、企業の決算報告においては未収金の内訳は相手先の名称・住所・金額が添付して公表されるが、学術研究会においては、正会員の個人情報が公表されることになるので、会計事務が把握し、適時督促するにとどめる現在の方法でよいと判断した。ちなみにその高は前年度と変わらず21,000円であった。正会員会費収入は615,000円である。

### 2 学生会員会費収入について

学生会員の会費収入については大学より学部ごとの明細が提出されている。令和4年度入会の学生会員は前年度より37名増の1,154人(内訳は国際教養学部285人、国際商学部282人、理学部125人、医学部201人、DS学部66人、大学院195人)、学生会費は入学時に徴収し在学中一人2,000円で収入額は2,308,000円であった。また年度中に3名の途中入会があったため最終の学生会員会費収入は2,314,000円となった。

なお、学生会員の会費は大学が代理徴収し当会の銀行口座に一括入金されている。入学生の総数について大学側からの報告はないため、未納者の詳細については不明であるが、学生会員の入会は任意であるため会費未納者への追求はしないとし、未収会費は計上していない。

### 3 OB賛助会員会費収入について

OB賛助会員の会費収入は、本年度は4名、会費収入は12,000円であった。

### 4 普通預金・定期預金について

普通預金の残高については通帳及び支払請求書・領収書等より照合、定期預金の残高については定期預金書替えの利息明細と照合して確認。問題は認められなかった。

## Ⅱ 支出の部

### 1 現金出納帳について

支払請求書および領収書類等を現金出納帳、総勘定元帳と全件突合せして確認したところ問題は認められなかった。

### 2 印刷費について

本年度は6件の入札が行われた。全件において入札要綱・各社の見積書・開札結果一覧表・契約書類等そろえられており、問題は見られなかった。

### 3 事務謝金（賃金）について

松井氏・田代氏ともに、出勤による勤務時間、在宅ワークによる勤務時間と業務内容について詳細に記録されている。問題は認められなかった。

### 4 共益費の支払いについて

今年度より5月に1年分一括支払いとなっている。 $1,633 \text{ 円} \times 110\% = 1,796 \text{ 円}$  (正確には1,796.3円)、これを12か月分で21,555円であった。

### 5 学会等助成金について

本年度は1件の申請があったものの、学術研究会の請求した資料の提出が困難という理由で取り下げられている。

### 6 教員退職記念事業助成金について

本年度の申請は1件であった。申請書ならびに概要資料、使途報告書等、書類はそろっており問題は確認されなかった。

### 7 出版助成費について

本年度における申請は1件であった。申請書、概要資料等、書類はそろっており問題は確認されなかった。

8 博士論文製本補助について本年度における申請件数は2件であった。申請書、領収書等そろっており、問題は確認されなかった。

### 9 学生会員への学会参加補助について

前々年度の申請はコロナ禍の影響で7件だったが、前年度は25件、本年度は32件の申請があった。申請書、概要資料、領収書等もそろっており問題は確認されなかった。

### Ⅲ その他の事項

#### 1 収入と支出の動きについて

##### 近年の収入と支出の動き

	収入	支出	差引
平成 26 年度	1,754,771 円	9,217,571 円	△ 7,462,800 円
平成 27 年度	1,815,272 円	6,565,645 円	△ 4,750,373 円
平成 28 年度	1,802,831 円	6,345,630 円	△ 4,542,799 円
平成 29 年度	1,838,721 円	5,232,245 円	△ 3,393,524 円
平成 30 年度	2,934,253 円	5,474,990 円	△ 2,540,737 円
令和 1 年度	2,982,113 円	5,561,761 円	△ 2,579,648 円
令和 2 年度	2,928,698 円	4,510,481 円	△ 1,581,783 円
令和 3 年度	2,924,924 円	5,056,406 円	△ 2,131,482 円
令和 4 年度	3,042,773 円	3,666,803 円	△ 624,030 円

学生会員が前年度より 34 名増加した上に支出の大幅減があったため赤字額が激減している。一番の要因は出版助成費で、前年度 2,304,800 円に対し本年度は 500,000 円であった。

#### 2 その他

学術研究会と私の間に交わされた契約は、当会の会計業務が正常に運営されているかの監査であるがその他として雑感を述べさせていただく。

退職記念事業助成について。平成 21 年度から当会の監査をしているが、本年度初めて残金の戻りがあった。この数年、助成金の使途について、どのような使い方が望ましいのか委員会で議論が繰り返されてきた。学術研究会としては記念事業を助成するものであり、その事業の費用を負担する機関ではない。今回の残金の戻りはその考えが申請者に理解されたのだと思う。

数年前から収入と支出の均衡を図るべく委員会の先生方が尽力されてきた。平成 30 年度からその兆しが見られはじめ、コロナ禍の年度では支出が減り、本年度は上掲の表のように近年で一番赤字額が少なくなった。とはいえこれは出版助成費が少なかったからであり、金額的にはよいかもしれないが、内容的には若干の問題があるともいえる。会の活動が活性化しつつ、その上で収入と支出の均衡をとれるのが理想である。しかし実際には、その年度の間に補助や助成の申請がどれくらいあるかは判るはずもない。今後は、赤字の年度もあれば黒字の年度も出てくると思う。直近 3 年くらいの平均で均衡がとれるといった具合になれば目標達成といえるのではないだろうか。 以上

令和5年6月26日

# 業 務 評 価 報 告 書

## 1. 評価日程

第1回 令和5年 6月 22日

第2回 令和5年 6月 26日

## 2. 業務評価

横浜市立大学学術研究会会則第9条に基づき、令和3年度の監査報告に付随する業務評価報告書作成のため、「横浜市指定管理者第三者評価マニュアル」などを参考に業務評価を実施した。

なお本報告書は3部作成し、正本1部と副本1部を学術研究会委員長および学術研究会会長に提出、副本1部を学術研究会事務所に保存する。

## 1. 確認できた事項

### 1. 運営委員会 その他

・運営委員会が全10回開催されていることを確認した。

【確認手段：資料「2022年度議案・議事録」綴】

### 2. 総会

・総会が2022年6月30日に開催されていることを確認した。また、総会で挙げられた課題について抽出していることを確認した。

【確認手段：資料「2022年度総会議案・議事録」綴】

### 3. 会員アンケート

・会員アンケートについては、正会員（および非常勤講師）に対し実施していることを確認した。

【確認手段：学術研究会ホームページおよび担当者へのヒアリング】

### 4. 事業

・令和4年度事業について、おおむね計画通り実施されていることを確認した。

【確認手段：資料「令和4年度事業計画」および「令和4年度活動報告（案）」】

### 5. 備品管理

・学研所有のすべての備品の実在性を確認した。

【確認手段：資料「備品台帳」および現場確認】

### 6. 施設衛生管理

・適宜清掃がおこなわれている旨、確認した。

【確認手段：資料「清掃実施表」および担当者へのヒアリング】

### 7. 緊急時対応

・資料保管室の鍵について、適切に管理されていることを確認した。

【確認手段：担当者へのヒアリング】

### 8. 組織運営および体制

・雇用契約書に定められた職員・アルバイト体制が取られていることを確認した。

【確認手段：資料「非常勤労働契約書」、「アルバイト雇用契約書」、「出勤簿」および担当者へのヒアリング】

・個人情報に適正な管理のため、コンピュータログインパスワードの定期更新および書類廃棄時のシュレッダー利用がおこなわれていることを確認した。

【確認手段：担当者へのヒアリング】

### 9. 経理業務

・通帳、キャッシュカード、ワンタイムパスワード／トークン、印鑑は担当者を分け別箇所  
で厳重に保管していることを確認した。

【確認手段：現場確認および担当者へのヒアリング】

### 10. 広報

・学術研究会ホームページおよび学術研究会案内掲示を確認した。

【確認手段：学術研究会ホームページおよび担当者へのヒアリング】

## Ⅱ. 提案事項

### 1. 備品管理

・事務室内の備品点数が増えています。特に、今年度より学術研究会の所有備品と教員からの貸与備品が混在する環境にあります。現在、備品管理は台帳上で把握する以外の手段がありませんが、より管理がしやすくなるよう、学術研究会の所有備品には備品管理番号を印刷したラミネートを貼るようになしてください。また、事務室内にある教員からの貸与物品については、賃貸借契約書を締結し、双方で保管されることを推奨します。

令和5年6月26日

令和4年度横浜市立大学学術研究会監査委員

藤崎 晴彦 



予算書（2023年4月1日～2024年3月31日）（案）

## 一般会計

収入の部	2023年度予算	2022年度実績	増減 (2023-2022)
[0] 前年度繰越金	3,905,969	4,541,049	▲ 635,080
[1] 正会員会費	650,000	615,000	35,000
[2] 学生会員会費	2,342,000	2,314,000	28,000
[3] 卒業生会費・賛助会費	9,000	12,000	▲ 3,000
[4] 普通預金口座利子	15	16	▲ 1
[5] 論叢販売代金等	52,500	62,710	▲ 10,210
[6] その他（H24年度以前の会費等）	0	28,000	▲ 28,000
[7] 特別会計から繰入	10,087,285	0	
計	17,046,769	7,572,775	9,473,994
(実質収入)	13,140,800	3,031,726	10,109,074
支出の部	2023年度予算	2022年度実績	増減 (2023-2022)
[8] 印刷費等	2,302,030	1,441,869	860,161
[9] 振込手数料	12,000	12,045	▲ 45
[10] 学会助成等	350,000	0	350,000
[11] 退職記念事業助成	250,000	44,824	205,176
[12] 論叢等郵送料等	60,000	55,037	4,963
[13] 会計監査費用等	98,000	98,000	0
[14] 出版助成費	1,747,600	500,000	1,247,600
[15] 博士論文印刷製本費補助	30,000	19,156	10,844
[16] 学会等参加学生補助	200,000	132,572	67,428
[17] 発行物電子公開費用	600,000	0	600,000
[18] 学術論文投稿費補助	100,000	0	100,000
[19] パソコン等OA消耗品代	20,000	27,520	▲ 7,520
[20] パソコンソフト代	5,000	0	5,000
[21] コピー代・用紙代	4,500	0	4,500
[22] 事務文具・備品代	15,000	14,689	311
[23] 事務謝金	1,800,000	1,158,741	641,259
[24] 通勤手当	150,000	114,000	36,000
[25] 学術研究会室使用料	21,555	21,555	0
[26] 口座管理手数料	16,000	16,100	▲ 100
[27] 租税公課	1,600	1,610	▲ 10
[28] 予備費	200,000	0	200,000
[29] その他謝金*	40,000		40,000
[30] その他（諸経費・雑費）	1,000	2,088	▲ 1,088
[31] 雑損失	7,000	7,000	0
[32] 特別会計へ繰入	0	0	0
[33] 次期繰越金	9,015,484	3,905,969	5,109,515
計	17,046,769	7,572,775	9,473,994
(実質支出)	8,031,285	3,666,806	4,364,479
(実質収支)	5,109,515	▲ 635,080	

\* 今年度より新設。出版助成申請原稿の査読謝金等を計上する

[8] 印刷費等\*\*

人文74巻2・3合併号	250,000
人文75巻1号	250,000
社会74巻2・3合併号	129,250
社会75巻1号	190,000
荒谷康昭教授退職記念論集	200,000
自然科学基礎実験テキスト	220,000
『学生論集』61号	362,780
62号	350,000
63号	350,000
計	2,302,030

\*\*人文および社会の2・3合併号の締切はともに2023年3月。よって、年度内刊行の見込みはないため、除外

出版助成費

[14] 横浜市立大学新叢書	1,047,600	*共通教養1冊(旧制度)
横浜市立大学新叢書	700,000	*専門教養1冊(現行制度)
計	1,747,600	

特別会計

収入の部		2023年度予算	2022年度実績	増減 (2022-2021)
[34]	前年度繰越金	30,579,644	30,568,597	11,047
	定期預金口座利子	11,000	11,047	▲ 47
	計	30,590,644	30,579,644	11,000
	(実質収入)	11,000	11,047	

支出の部		2023年度予算	2022年度実績	増減 (2022-2021)
[35]	一般会計へ繰入	10,087,285	0	—
[36]	次期繰越金	20,503,359	30,568,597	▲ 10,065,238
	計	20,503,359	30,568,597	▲ 10,065,238
	(実質支出)	10,087,285	0	
	(実質収支)	▲ 10,076,285	11,047	